

足立区 協賛店での買い物 5%引き

足立区は今夏から、子育て中の家庭に、区内の協賛店舗で買い物をした際、5%の割引サービスが受けられる「子育て支援バスポート」を発行する。家計に負担のかかる子育て世帯を助けるとともに、協賛商店の売り上げ増にもつなげる「一石二鳥」の狙いがある。

支援バスポートはプラスチック製カードで、中学生以下の子どもや妊婦がいる世帯に交付する。区は今年6月ごろ、中学生以下の子どもを抱える世帯に、パスポートと案内書を一斉に発送する。また、区民事務

所などで母子健康手帳を申請した人に順次、パスポートの案内をする。実際の割引サービス開始は7月以降となる見通しだ。

割引分については、区から店舗への補助はなく、協賛店舗が負担する。このた

め、参加は各店舗の判断となる。区商店街振興組合連合会には、64商店街の計約2600店が加盟しており、区では「連合会の未加盟店舗も含めて、できるだけ多くの参加してもらいたい」(子育て支援課)として、参加を繰り返し呼び掛ける。区はすでに、同連合会に対し、割引バスポートの導入を打診しており、連合会側も、商店街の活性化が図られるとして、加盟店に制度を周知する形で協力する方針。協賛店舗の店頭には、区から交付されるステッカーをはる形で、区民に知らせる。